

益丸海岸でゴミの種類と数量を調査

クリーンアップキャンペーン2005春開催

毎年、春と秋の年2回実施しているクリーンアップキャンペーン（クリーンアップかごしま事務局主催）が5月14日（土）、益丸海岸で行われました。

これは、従来の単にゴミを拾ってきれいにする清掃活動ではなく、散乱するゴミの量や種類などを調べ、発生原因を客観的に考えてゴミを元から絶とうという活動です。

調査は3人1組で、チェック表に記入する人、ゴミを集める人に分かれて行われました。

今回の参加者数は約80人。町内の農協女性部や商工会青年部、南九州大崎ロー



▲3人1組により、ゴミの調査と回収を実施



▲みなさんお疲れ様でした。

タリークラブ、青年団、役場職員などが参加しました。

集まったゴミは、軽トラック2台分あり、特に目立ったゴミは、発砲スチロールの破片や硬質プラスチック破片、食品トレイなどでした。（下表を参照）

また、打ち上げられた竹や流木は、その場で集めて焼却しました。（南部消防署へ連絡済）

今度は、秋にこのクリーンアップキャンペーンを開催する予定です。開催時期は本紙でお知らせします。きれいな海岸を守っていくために、みなさんも参加してみませんか。

クリーンアップキャンペーン・データカード集計結果 （平成 17年 5月 14日調査、調査地：大崎町益丸海岸）

順位	ゴミの種類	数量	順位	ゴミの種類	数量	順位	ゴミの種類	数量
1	発砲スチロール破片	498	15	金属破片	20	32	ルアー・蛍光棒（ケミホタル）	3
2	硬質プラスチック破片	159	18	ロープ・ひも	19	34	注射器	2
3	プラスチックシートや袋の破片	153	19	袋類（農業用以外）	12	34	紙おむつ	2
4	食品の包装・容器	144	19	ウキ・フロート・ブイ	12	34	釣り糸	2
5	ふた・キャップ	102	19	建築資材（くぎ・針金以外）	12	34	漁網	2
6	飲料用プラボトル	91	22	プルタブ	11	34	自動車・部品（タイヤバッテリー以外）	2
7	飲料ガラスビン	57	23	苗木ポット	8	34	釣りえさ袋・容器	2
8	タバコの吸殻・フィルター	51	23	スプレー缶・カセットボンベ	8	40	食器（割りばし含む）	1
9	生活雑貨	42	25	注射器以外の医療ゴミ	7	40	農薬・肥料袋	1
10	ストロー・マドラー	32	25	荷造り用ストラップバンド	7	40	シート類（レジャー用など）	1
11	飲料缶	29	25	おもちゃ	7	40	コンドーム	1
12	ガラスや陶器の破片	22	28	漂白剤・洗剤類ボトル	6	40	タイヤ	1
12	花火	22	29	くつ・サンダル	5	40	薬きょう（猟銃の弾丸の殻）	1
14	紙片	21	29	くぎ・針金	5	40	電球・蛍光灯（家庭用含む）	1
15	タバコのパッケージ・包装	20	31	発砲スチロール製フロート	4			
15	使い捨てライター	20	32	衣服類	3			

※クリーンアップかごしま事務局では、発砲スチロール破片対策として、平成12年度クリーンアップキャンペーンおよび海岸漂着埋没物調査の結果を踏まえ、平成13年春より関係機関に発砲スチロール破片の海岸漂着散乱の現状を訴え、その改善に向けた取り組みを開始しています。